

工業高校生対象 3級 建設業経理事務士 特別研修を開催

平成29年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時：平成29年8月2日(水)～8月4日(金)

開催場所：三重県建設産業会館 4階 会議室

参加者：津工業高校生 15名

四日市工業高校生 7名

事業内容：

3級 建設業経理事務士 特別研修を開催しました。

建設会社は、品質の優れた建物や道路などを造ることが最も大きな仕事ですが、工事ごとのコスト管理をしっかり行い、一定の利益を上げられないと会社が存続していくことはできません。また、建設業は受注が確定してから製造するため、一般の製造業の経理と異なり、建設業に特化した会計処理や知識が求められます。建設業界が注目している経理の資格が「建設業経理士」です。

建設業経理事務士3級・4級は、建設業経理士1級・2級の資格を取得するまでの過程で建設業経理の基本を学ぶことができます。

今回開催した3級 建設業経理事務士特別研修は、すでに4級の建設業経理事務士の資格を取得した方が受講できる研修で、受講された津工業高校と四日市工業高校の生徒の皆さんは以前開催した4級経理事務士特別研修で4級の資格を取得した皆さんです。

講師は一般財団法人建設業振興基金から紹介された税理士の南 武博先生です。

一般的な経理の勉強をしていない工業高校の生徒の皆さんには4級 建設業経理事務士に比べると格段に難しくなります。経理の特別な用語に加え建設業における用語も出てきて一層理解が難しくなります。特に建設工事の施工工程で発生する取引や、一般的な商取引に係る記帳処理上の問題点の理解などに取り組みました。特に重要な建設業の原価計算の基礎をこの段階で確実に理解出来るよう、南先生が熱心に指導されました。

高校の授業では1時間ごとに休憩があり、また教科も替わり集中力が継続できますが、同じ内容の勉強を1日続ける経験はあまり無いようです。社会人になると集中力を1日継続することが要求されますので、今回の研修は良い経験になったことでしょう。

皆さんの熱心な取り組みより、受講者全員3級経理事務士に合格しました。

これからも、三重県建設業協会は、建設業を学ぶ高校生の皆様に建設業経理事務士特別研修受講の機会を提供し、応援してまいります。

